

令和 2 年 12 月 12 日

各 位

社会福祉法人 かながわ共同会
厚木精華園長 平 嶺 一昭
(公 印 省 略)

当園における新型コロナウイルス感染症の発症について

日頃より、当園の運営につきまして、ご理解・ご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、当園におきましては、新型コロナウイルス感染症に対する感染対策に取り組んでいるところですが、生活 2 課において、新型コロナウイルス感染症陽性（利用者 1 名・職員 1 名・計 2 名）と診断されましたので、次のとおりお知らせいたします。

なお、この度の感染症発症にかかる疑問等ございましたら、当園までお問い合わせくださいますよう、併せてお願いいたします。

〔概 要〕

生活 2 課利用者（1 名）が前日より発熱が見られたため、12 月 11 日に当園診療所内科を受診する。発熱が続き採血結果が悪いため、通院の指示を受け受診する。発熱・嘔吐の症状があり抗原検査を行い、陽性と診断される。

併せて、同課職員（1 名）が 12 月 11 日に発熱等の風邪症状があり医療機関を受診し PCR 検査を行い、12 月 12 日に陽性と診断される。

その旨、所管保健所に連絡し、感染症発生の対応をとるとともに、濃厚接触者の特定を行う。2 名の感染者のうち、利用者は医療機関での入院治療となり、職員は自宅静養となった。

併せて、濃厚接触者（利用者 33 名・職員 31 名・計 64 名）は PCR 検査を行い、12 月 14 日には結果判明の見込みである。

現在、園内対策本部を設置し、生活 2 課の対応をはじめ、感染拡大の防止等について園総力を挙げて対策を講じている。

問い合わせ先

支援部長 松本 聡
総務部長 高野 幸美
電話 (046) 291-0780 (代)
(046) 280-4397(支援部)

令和 2 年 12 月 12 日

関係者の皆さんへ

社会福祉法人 かながわ共同会
厚木精華園長 平 嶺 一昭
(公 印 省 略)

厚木精華園利用者等の新型コロナウイルス感染症の 感染について（第 1 報）

日頃より、社会福祉法人かながわ共同会 厚木精華園の運営につきまして、ご理解・ご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、当園におきましては、新型コロナウイルス感染症に対する感染対策に取り組んでいるところですが、生活棟において、新型コロナウイルス感染症陽性（利用者 1 名・職員 1 名）と判明しましたので、次のとおりお知らせいたします。

1 感染者について

利用者（70 代男性）は、12 月 11 日に発熱等があり医療機関を受診し、抗原検査により陽性と判明。現在は医療機関で入院治療中。

職員は、12 月 11 日に発熱等があり医療機関を受診し、PCR 検査により陽性と判明しました。現在は自宅待機中。

2 感染対応について

上記について、所管保健所に連絡し、その指導のもと、感染症発生の対応（ゾーニング等）をとるとともに、濃厚接触者の特定を行い、利用者 33 名・職員 31 名・計 64 名の PCR 検査を実施。12 月 14 日に結果判明の見込み。

現在、法人及び園内対策本部を設置し、感染寮の対応をはじめ、感染拡大の防止等の対策を講じています。

問い合わせ先

支援部長 松本 聡
総務部長 高野 幸美
電話 (046) 291-0780 (代)
(046) 280-4397(支援部)

令和 2 年 12 月 14 日

関係者の皆様へ

社会福祉法人 かながわ共同会
 厚木精華園長 平 嶺 一昭
 (公 印 省 略)

厚木精華園における新型コロナウイルス感染症の
 発症について (第 2 報)

日頃より、社会福祉法人かながわ共同会 厚木精華園の運営につきまして、ご理解・ご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、当園におきましては、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に取り組んでいるところですが、生活 2 課における新型コロナウイルス感染症の発症 (12/11) を受けた濃厚接触者の PCR 検査の結果について、次のとおりお知らせいたします。

1 感染者について

(12/13 現在)

月 日	利用者		職 員		合 計	
	当日数	延人数	当日数	延人数	当日数	延人数
12/11	1 (1)	—	1	—	2 (1)	—
12/13	8 (1)	9 (2)	3 (1)	4 (1)	11 (2)	13 (3)

() は入院者数で内数

2 感染対応について

当園での感染対応は、所管保健所の指導のもとクラスター発生に伴う対応をとっています。引き続き、法人及び園内対策本部で協議を行い、感染寮での対応をはじめ、感染拡大防止等の対策を講じてまいります。

問い合わせ先

支援部長 松本 聡
 総務部長 高野 幸美
 電話 (046) 291-0780 (代)
 (046) 280-4397 (支援部)

令和 2 年 12 月 16 日

関係者の皆様へ

社会福祉法人 かながわ共同会
厚木精華園長 平 嶺 一昭
(公 印 省 略)

厚木精華園における新型コロナウイルス感染症の
感染について (第 3 報)

日頃より、社会福祉法人かながわ共同会 厚木精華園の運営につきまして、ご理解・ご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、当園におきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に取り組んでいるところですが、生活 2 課における新型コロナウイルス感染症の感染を受け、県 C-CAT コロナクラスター対策チームの指導 (12/14) による、濃厚接触者の更なる PCR 検査を行った結果について、次のとおりお知らせいたします。

1 感染者について (12/15 現在)

月 日	利用者		職 員		合 計	
	当日数	延人数	当日数	延人数	当日数	延人数
12/11	1 (1)	—	1	—	2 (1)	—
12/13	8 (1)	9 (2)	3 (1)	4 (1)	11 (2)	13 (3)
12/14	— (1)	9 (3)	—	4 (1)	— (1)	13 (4)
12/15	4	13 (3)	2	6 (1)	6	19 (4)

() は入院者数で内数

2 感染対応について

当園での感染対応は、所管保健所の指導のもとクラスター発生に伴う対応をとっています。引き続き、法人及び園内対策本部で協議を行い、感染寮の対応をはじめ、感染拡大の防止等の対策を講じてまいります。

問い合わせ先

支援部長 松本 聡
総務部長 高野 幸美
電話 (046) 291-0780 (代)
(046) 280-4897(支援部)

令和 2 年 12 月 19 日

関係者の皆様へ

社会福祉法人 かながわ共同会
厚木精華園長 平 嶺 一昭
(公 印 省 略)

厚木精華園における新型コロナウイルス感染症の
感染について（第 4 報）

日頃より、社会福祉法人かながわ共同会 厚木精華園の運営につきまして、ご理解・ご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、当園におきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に取り組んでいるところですが、生活 2 課における新型コロナウイルス感染症の感染（12/11）から 1 週間経過した感染者の状況について、次のとおりお知らせいたします。

1 感染者について

(12/18 現在)

月 日	利用者		職 員		合 計	
	当日数	延人数	当日数	延人数	当日数	延人数
12/11	1 (1)	—	1	—	2 (1)	—
12/13	8 (1)	9 (2)	3 (1)	4 (1)	11 (2)	13 (3)
12/14	— (1)	9 (3)	—	4 (1)	— (1)	13 (4)
12/15	4	13 (3)	2	6 (1)	6	19 (4)
12/16	— (1)	13 (4)	1	7 (1)	1 (1)	20 (5)
12/17	— (2)	13 (6)	—	7 (1)	— (2)	20 (7)
12/18	2	15 (6)	1	8 (1)	3	23 (7)

() は入院者数で内数

2 感染対応について

当園での感染対応は、所管保健所の指導のもとクラスター発生に伴う対応をとっています。引き続き、法人及び園内対策本部で協議を行い、感染寮の対応をはじめ、感染拡大の防止等の対策を講ずるとともに、他園からの応援も得ながら寮の運営を継続してまいります。

問い合わせ先

支援部長 松本 聡
総務部長 高野 幸美
電話 (046) 291-0780 (代)
(046) 280-4397(支援部)

令和 3 年 1 月 5 日

関係者の皆様へ

社会福祉法人 かながわ共同会
厚木精華園長 平 嶺 一昭
(公 印 省 略)

厚木精華園における新型コロナウイルス感染症の
感染について (第 5 報)

日頃より、社会福祉法人かながわ共同会 厚木精華園の運営につきまして、ご理解・ご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、当園におきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に取り組んでいるところですが、生活 2 課における新型コロナウイルス感染症の感染者の状況について、次のとおりお知らせいたします。

1 感染者について

(1/2 現在)

月 日	利用者		職 員		合 計	
	当日数	延人数	当日数	延人数	当日数	延人数
12/11	1 (1)	—	1	—	2 (1)	—
12/13	8 (1)	9 (2)	3 (1)	4 (1)	11 (2)	13 (3)
12/14	— (1)	9 (3)	—	4 (1)	— (1)	13 (4)
12/15	4	13 (3)	2	6 (1)	6	19 (4)
12/16	— (1)	13 (4)	1	7 (1)	1 (1)	20 (5)
12/17	— (2)	13 (6)	—	7 (1)	— (2)	20 (7)
12/18	2	15 (6)	1	8 (1)	3	23 (7)
12/21		15 (6)		9 (1)		24 (7)
12/26		7 (4)		5 (1)		12 (5)
1/2		4 (4)		1		5 (4)

() は入院者数で内数。

延べ人数には、陽性判明後 10 日以上経過し回復 (退院) した人数を除く。

2 感染対応について

当園での感染対応は、所管保健所の指導のもとクラスター発生に伴う対応をとっています。引き続き、法人及び園内対策本部で協議を行い、感染寮の対応をはじめ、感染拡大の防止等の対策を講じてまいります。

問い合わせ先

支援部長 松本 聡
総務部長 高野 幸美
電話 (046) 291-0780 (代)
(046) 280-4397 (支援部)

令和 3 年 1 月 14 日

関係者の皆様へ

社会福祉法人 かながわ共同会
厚木精華園長 平 嶺 一昭
(公 印 省 略)

厚木精華園における新型コロナウイルス感染症の
感染について (第 6 報)

日頃より、社会福祉法人かながわ共同会 厚木精華園の運営につきまして、ご理解・ご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、当園におきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に取り組んでいるところですが、令和 2 年 12 月 11 日以降の生活 2 課における新型コロナウイルス感染症の感染につきましては、所管保健所の指導の下、法人・各園の支援等により対応してまいりましたが、令和 3 年 1 月 14 日をもって感染症対応解除となりましたので、お知らせいたします。

併せて、多くの関係者の皆様には、ご心配・ご迷惑をおかけいたしました。引き続き、新型コロナウイルス感染症を園内に持込まないよう、再発防止に取り組んで参りますので、よろしくお願いいたします。

問い合わせ先

支援部長 松本 聡
総務部長 高野 幸美
電話 (046) 291-0780 (代)
(046) 280-4397(支援部)

職員の方へ

厚木精華園の方。日々の業務、ご苦労様です。

当園では、今年2月に発生した新型コロナウイルス感染症を、施設内や家庭内に「持ち込まない」をキーワードに、各セクションで取り組んでもらっています。大変感謝いたします。

令和2年12月11日に生活2課利用者・職員の発熱等の症状があり、医療機関を受診した結果、新型コロナウイルス感染症に感染と診断されました。

即日、園内対策本部を設置するとともに、法人事務局とも連携を図り、厚木保健所の指導の下、生活2課の対応をはじめ、感染拡大の防止等の対策を全園一丸となって取り組んでいます。

併せて、本日、神奈川県感染症対策チームが派遣され、具体的な対応策など指導を受けました。今回の新型コロナウイルス感染症発症に対する保健所の安全宣言が出るまで、更なる各セクションの連携により、「感染を広げない・利用者、職員等の安全安心を守る」をキーワードに、引き続き、取り組んでいきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

- 1 職員一人ひとりの体調管理を更に徹底してください。出勤までの検温とともに、咳・喉の痛み・倦怠感等風邪の症状が見られたら、医療機関を受診してください。
- 2 今回の感染症に対する安全宣言が出るまでは、食事・排泄・投薬等ルーチンの支援業務を最優先し、日課を進めるように職員間で情報共有を図ってください。
- 3 ウイルスを広げないために、マスクの着用・行動のたびの手指消毒・3密を意識した行動、特に、食事中はマスクを外すため食事中の会話は厳禁とし、会話する場合はマスクの着用の徹底をお願いします。
- 4 保健所の安全宣言が出るまでの間、勤務中の緊張感等通常業務以上の負担を強いられるので、職員同士で声を掛け合い、疲れたらまず休むこともお願いします。

令和2年12月14日

厚木精華園長

職員の皆さんへ

(新型コロナウイルスの感染症対応解除について)

職員の皆さん、年が改まり新しい年が始まりました。本年もどうぞよろしくお願いたします。

さて、昨年 12 月 11 日に当園生活 2 課の利用者・職員が新型コロナウイルス感染症に感染したことを受け、園内対策本部を設置するとともに、神奈川県感染症対策チームの派遣や所管保健所の指導の下、法人・各園の職員派遣をはじめ、心の応援物資など多くの支援をいただき、生活 2 課の感染対応をはじめ、感染拡大の防止等の対策を全園一丸となって取り組んでまいりました。

感染状況は、利用者 16 名・職員 10 名・計 26 名の感染となりましたが、12 月 30 日以降に新たな感染者がいないことから、所管保健所から令和 3 年 1 月 14 日をもって感染症対応解除の連絡がありました。

これまで経験したことのない新型コロナウイルス感染症への不安や、先の見えない治療等の中で、支援員・医療スタッフ・厨房職員・事務職等各セクションが更なる連携による対応等により通常支援に戻ることができました。すべての職員・多くの関係者の皆さんに感謝いたします。

国内では、現在も新型コロナウイルス感染症は感染拡大を続け、緊急事態宣言の再発令中でもあります。二度と感染しないために園として検証を行い、再発防止策等を全職員で共有していきたいと思います。

併せて、職員一人ひとりの体調管理を更に徹底し、出勤時の検温、咳・喉の痛み・倦怠感等風邪の症状がある場合の医療機関受診、正しいマスクの着用・行動のたびの手指消毒・3密を意識した行動、特に、食事中はマスクを外すため食事中の会話は厳禁等の更なる徹底をお願いします。

令和 3 年 1 月 14 日

厚木精華園長

「厚木精華園」での保健所及びC-CATによるPCR検査実施について

別紙4

【日付】 令和2年12月17日（木）

【会場】 厚木精華園 体育館及び居住ユニット

【対象】 ○職員110名 唾液検査・咽頭検査（職員灘尾で唾液検査が不能者） 体育館
○利用者90名 咽頭検査（居住ユニット 5ユニット3フロア） 各居室

【時間】 13:25 会場到着・準備 ～ 16:30 最終撤収

【施設にて対応する内容】 検査が終わるまで、入所者は個室にて待機

- 利用者・家族等への説明
- 検査リスト、ラベル作成
- 職員用唾液検査のストロー・ストロー用ゴミ箱の準備
- 体育館職員検査受付1名（容器を渡す、台帳チェック）
- 利用者の本人確認（居住ユニット担当）

職員の検査

■唾液検査

受付	施設職員 1名 県職員 1名	○本人を確認し、検体容器を渡す
検査会場内誘導 検体採取量確認	保健所職員 2名	○座る椅子（30脚）の案内 ○検体採取方法の説明
検体受付	保健所職員 1名	○検体提出者の名簿確認
検体消毒・保管	監視員 1名	○検体の消毒・保管

■咽頭検査

検査	保健所医師 1名 保健師 1名	○氏名を確認 ○検体採取
----	--------------------	-----------------

利用者の検査

- ・入所者は各居室で検査。必ず職員に氏名等確認してもらう。
- ・検査の順番は案内担当職員と打合せする。

■咽頭検査

検査準備	保健師 1名 保健所職員 1名	○ユニット名を確認する ○容器を検体採取者へ渡す
検査	C-CAT 2名 医師 1名	○氏名・本人を確認 ※施設職員が協力 ○検体採取（スワブを折って蓋を閉める）
検査容器の準備	保健師 1名	○検体消毒（アルコール綿で拭く）
検査容器回収	監視員 1名	○検体保管（保冷）
片付け	保健師 1名 監視員 1名	○全エントが終了したら、体育館に移動。 検体の保管、ゴミの廃棄準備、全物品の 消毒、施設ワゴンの消毒・返却
検体確認	保健師 1名 監視員 1名	○検体とリストの突合せ

令和2年12月19日

職員の皆様へ

理事長 草光 純二

厚木精華園での新型コロナウイルス感染と今後の対応について

職員の皆様には、利用者の支援にご尽力いただき中、新型コロナウイルス感染防止に努めていただき、深く感謝申し上げます。

さて、皆様ご存じのとおり、12月11日に厚木精華園の利用者1名、職員1名の新型コロナウイルス感染が判明しました。その後、更に厚木精華園の利用者・職員・業者にPCR検査を実施したところ、12月18日の時点で、新たに利用者2名（延べ15名）、職員1名（延べ8名）、業者1名（延べ1名）、計4名（延べ24名）の感染が判明しました。このように感染が拡大している状況にあります。園内の感染防御が功を奏し、利用者及び職員の感染は生活2課の範囲にとどまっております。

生活2課に勤務する同課及び応援職員の皆様には、感染の危険を身近に感じる中、利用者支援に従事されていることに対して最大限の謝意を表します。これこそが基本理念に謳う「利用者本位」の支援であると確信しております。

また、既に、厚木精華園以外の園・事業所から応援職員を出していただき、重ねて感謝申し上げます。今回の感染拡大状況は、法人にとって正に非常事態と言えます。法人一丸となって全力で対応しなければなりません。各園とも厳しい運営状況の中ではございますが、更なる応援についてご理解と協力を賜りますようお願い申し上げます。

東京都では、12月17日の新規感染者数が822人で過去最多となり、年末年始コロナ特別警報が発出されました。また、神奈川県においても同日、319人の新規感染者が確認され、過去最多となりました。年の瀬も押し迫り、新たな年を迎えようとする中、新型コロナウイルスが猛威を振るい、感染が急拡大しています。職員の皆様におかれては、従前にも増して危機感を強め、次の感染防止対策を実践していただくようお願い申し上げます。

【感染防止対策】

- ・手洗い、咳エチケット、三密（密集、密接、密閉）の回避、換気、検温
- ・感染リスクが高まる「5つの場面」（①飲酒を伴う懇親会等、②大人数や長時間におよぶ飲食、③マスクなしでの会話、④狭い空間での共同生活、⑤居場所の切り替わり）の回避
- ・年末年始の感染拡大地域への帰省の自粛、可能な限りの外出自粛

担当は、
法人事務局長 樋川
電話 87-15